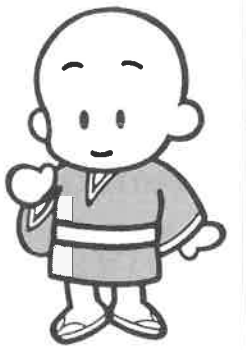


円心くんの



まちの
話 題

こんにちは、ピーター先生

新たに英語指導助手が来町

このたび、新たな上郡中学校の英語指導助手として、ピーター・ウィリアム・ガードナーさんが着任し、九月から教壇に立っています。

ピーターさんは、米国ワシントン州シアトル市出身の二十四歳。歌が好きでギターも弾ける陽気で明るい男性です。

七月末に来日し、研修を経て早速、中学生の海外派遣事業にも随行しました。日本語が話せず、初めての外国生活と、大変気ぜわしい毎日ですが、上郡町が大変気に入っており、現在黒帯をめざして、週一回柔道の練習にがんばっています。

生徒の評判も良く、ピーターさんが日本語を話せない分、かえって子どもたちが英語を話す機会が増え、大変良い学習環境となっております。



ピーターさんよろしく（町長とあいさつ）

3町一体となった町づくりを

テクノ3町親睦ゲートボール大会

九月十日(火)、播磨科学公園都市内の姫路工業大学グラウンドで、上郡町、新宮町、三日月町の三町親睦ゲートボール大会が開催されました。

これは、三町住民の交流を通して、新都市への共通の理解と協力を深め、より魅力ある新都市づくりを考える場として催されたものです。

当日、各町から六チームずつ、計百四十四名の選手たちが参加して試合が繰り広げられました。上郡町からは、船坂女子チーム(船坂地区)が準優勝に、上郡チーム(上郡地区)が第三位に輝きました。



準優勝の船坂女子チームのみなさん

交通事故の防止を願って

秋の全国交通安全運動を実施

九月二十一日(土)から三十日(月)にかけて、「秋の全国交通安全運動」が展開され、町内でも、自治会、婦人会、PTA、ロータリークラブ、ライオンズクラブ、交通安全協会などの方々が参加

し、街頭指導をはじめ正しい交通ルールとマナーの啓発が行われました。

期間中、高齢者ドライバーの適性検査や自転車商組合による自転車者の無料点検などが行われ



交通事故に気をつけてね（街頭指導）

ライバーに安全運転を呼びかけました。また、二十五日に神戸市で交通安全県民大会が開催され、その席上、次の方々が県知事感謝状を受賞されました。



交通安全キーホルダーの配布（船坂小・上中合同）

●金賞

- 竹内広行(落地)・松尾由明(竹万)・大道忠行(上郡)・田路進(山野里)・塚本利英(大枝)・長尾嘉彦(上郡)・三浦重和(竹万)・黒沢斌(高田台)・青木博(梨ヶ原)・高見好秋(高田台)・豊岡文佐子(井上)・入江賤郎(大枝新)・沖良幸(駅前)・山本祥司(金出地)・横山邦雄(上郡)・小橋和典(与井)・藤田信(高田台)・為本義弘(与井)・沖佐代子(駅前)・大上節弘(山野里)・西原隆(下栗原)・岡田孝子(小野豆)・牛尾卷代(赤松)・小谷豊(与井)・新免絃一(中野)・吉田晋一(上郡)

●銀賞

- 安田晃堯(別名)・浜田靖尚(上郡)・深沢和久(船坂)



近畿交通安全賞 (池田さん)

●交通安全功労者(団体)

- 交通安全功労者(団体) 岡本 恵美子(行頭) ニシモリ工芸(落地)



緑十字銅章 (金谷さん・右 形木原さん・左)

テクノで生活空間の整備がスタート

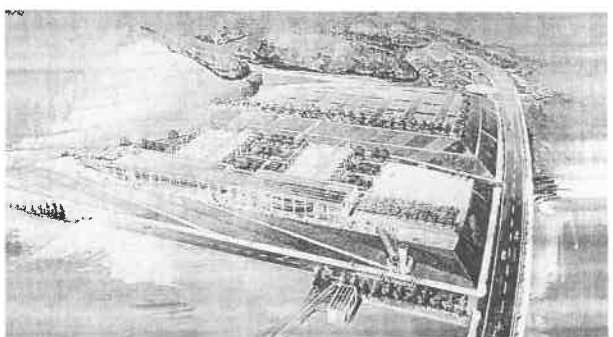
地区センター(第二期)起工式

九月十八日(休)、播磨科学公園都市で、商業、医療、行政窓口などを備えた「地区センター」の起工式が行われました。

同センターは、県企業庁が進める事業で、約十三億九千万円をかけて、来年八月のオープンをめざして建設されます。建物は、鉄骨造り二階建て二棟と、平屋建て二棟からなる延べ約四千八百㎡。明るいグレーを基調に、

鉄骨や金属パネル、ガラス等を多用した明るいイメージに仕上げられます。

センター内には、住居者や勤労者の生活に対応するミニスーパーや飲食店、サービス店等の商業施設、診療所、金融機関等が入る予定です。さらに、三町の行政窓口、PR館なども設置し、交流の場としても整備されます。



地区センター完成予想図



近畿交通安全賞 (池田さん)



緑十字銅章 (金谷さん・右 形木原さん・左)